

## ○「令和7年度国立大学病院財務経営分析ワークショップ」を開催

令和7年10月30日（木）～31日（金）に学術総合センターで、国立大学病院財務経営分析ワークショップを開催しました。本ワークショップは、国立大学病院の事務系職員を対象に、全国国立大学病院事務部長会議総務委員会との共催で実施しています。

今回は、収支計画に焦点を当てて財務上の課題を抽出し、その課題を改善するための施策の検討を行いました。国立大学病院において経営企画を担当する係長級の職員41名（41病院）の参加があり、1日目の行政説明、基調講演については、オンライン同時配信を実施し、約300名の傍聴がありました。

1日目の前半は、文部科学省高等教育局医学教育課 多田大学病院支援室長による「大学病院を取り巻く諸課題について」と題した行政説明並びに有限責任監査法人トーマツ 石井公認会計士による「大学病院の1年後、5年後、0年後」と題した基調講演をいただきました。

1日目の後半から2日目にかけてのグループワークでは、事前課題に指定した収支計画に基づき、6つのグループに分かれて財務・経営改革における各国立大学病院の特徴や課題、情報と意見の交換が行われました。グループワーク後には検討結果の発表や事前課題の出題意図の説明、登壇者との意見交換、グループ内での振り返りが行われました。

参加者からは、「他大学の方々とのグループワークを通じて、現在従事している業務を進める上での課題解決手段として活用できる方法などを学ぶことができた。」、「他大学の同じ業務を行っている方々と話ができて、同じ視点・意見もあって今後の業務の励みになるとてもよい機会となった。」などの感想が寄せられました。

【行政説明】



【基調講演】



【グループワーク】



【発表】



【出題意図説明】



【振り返り】

